

2013年3月8日

報道関係各位

ソーラーフロンティア株式会社

オリックス・バファローズとのスポンサー契約について

ソーラーフロンティア、2013年度ユニフォームスポンサーに

【東京ー2013年3月8日】ーソーラーフロンティア株式会社（社長：亀田繁明、本社：東京都港区台場2-3-2、以下：ソーラーフロンティア）は、オリックス野球クラブ株式会社（社長：西名弘明、本社：大阪市西区）と、2013年度シーズンのユニフォームスポンサー契約を締結いたしましたのでお知らせします。ソーラーフロンティアのロゴマークは、オリックス・バファローズの選手ユニフォーム（左袖）に印刷される予定で、3月29日（金）にQVC マリンフィールドで行われるオープン戦（対千葉ロッテマリーンズ）から使用されることになっています。

オリックス・バファローズは、4年連続ゴールデングラブ賞に輝いた糸井嘉男外野手を獲得するなど、今季一層の活躍が期待されています。球団側は「今注目を集める太陽光発電メーカーと、日本一を目指す球団のイメージが合致したため、ソーラーフロンティアをスポンサーに選びました。」とコメントしています。ソーラーフロンティアは今回のユニフォームスポンサー契約を通じて、オリックス・バファローズの活躍とスポーツの普及を応援するとともに、関西地方のお客様にも当社やCIS薄膜太陽電池の良さを知ってもらえるきっかけになればと考えています。

ソーラーフロンティアは、年産900メガワットの生産能力を誇る宮崎県の国富工場ではCIS薄膜太陽電池を生産、販売しています。CIS薄膜太陽電池は、光照射効果や、熱や影に強いという特徴から工場出荷時の定格出力に対して実際の設置環境で発電量（kWh）が高くなるという特長があります。これらの優れた発電性能をより多くのお客様に知っていただくことで、日本の再生可能エネルギーの普及に貢献していきたいと考えています。

以上



【ソーラーフロンティア株式会社について】

ソーラーフロンティア株式会社は昭和シェル石油株式会社（5002, T）の100%子会社であり、CIS 薄膜太陽電池の生産・販売を行っています。2011年2月より商業生産を開始した国富工場（年産能力900メガワット）は、CIS 薄膜太陽電池の生産工場として世界最大です。ソーラーフロンティア株式会社が生産・販売するCIS 薄膜太陽電池は、銅、インジウム、セレンを使用して、当社の独自技術で生産する次世代太陽電池であり、経済効率が高く、環境に優しいことが特徴です。太陽電池の設置容量（kW）あたりの実発電量（kWh）が従来型のものに比較して高いだけでなく、原料からリサイクル処理まで高い環境意識で設計・生産されており、その長期信頼性や保証体制に関しては「JETPvm 認証（JIS Q 8901）」などの第3者機関による認証を受けてきました。デザイン面でも、内閣総理大臣表彰「第2回ものづくり日本大賞」で優秀賞（製品・技術開発部門）、財団法人日本産業デザイン振興会が主催する「2007年グッドデザイン賞」では特別賞エコロジーデザイン賞を受賞しています。詳細につきましては[当社ホームページ](#)をご覧ください。[公式ツイッター](#)と[公式ブログ](#)でも太陽光発電に関する最新情報などを随時発信しています。

報道関係からの問い合わせ先:

ソーラーフロンティア株式会社 ブランド&コミュニケーション部 中島

TEL: 03-5531-5792